

# わだいの



▲収穫を行う参加者

## ミカン（不知火）の木オーナー制度収穫祭 有明

### 鈴なりのミカンにご満悦！

ミカン（不知火）の木オーナー制度を実施している大浦地区振興会が1月9日、オーナーや家族を招いて収穫祭を開催し、東京や大阪、広島など県内外から340人が参加しました。この日参加者は、契約した木があるミカン園で鈴なりに実ったミカンの収穫作業を体験。あざやかなオレンジ色の果実を次々ととりながら、「とても甘い香りがする。早く食べたい」と笑顔を見せていました。

また、旧有明東中学校のグラウンド・体育館では、地元住民による特産品の販売やバザーが催されたほか、豚汁などの郷土料理もふるまわれ、参加者は充実した新春のひとときを過ごしていました。



▲温かい豚汁をふるまう地元住民

## 新春通詞島ウォーク

五和

### 寒風の中を元気に歩き初め！

1月9日、二江まちづくり振興会主催による「新春通詞島ウォーク」が開催され、140人が参加しました。コースは、通詞島を1周する約4km。参加者は、島内に設置されている2基の風力発電施設の前を通り、エイに乗って同島に渡来したといわれている、弁天様をまつた三天堂を参拝するなど、島内を周遊。ゴール後は、参加者にアワビの殻で作った特製の抽選券を配り、地元の特産品などが当たる抽選会を実施。今年初めての運試しに歓声が上がっていました。



▲笑顔で歩く参加者たち



▲同推進員からだんごの丸め方を教わる児童

## 小学生料理教室

本渡

### 自分たちで作った料理はおいしい！

1月15日、「小学生料理教室」が本渡北公民館で開かれ、13人が参加しました。これは、本渡北地区振興会と同公民館が、食事の大切さなどを知ってもらおうと毎月開催しているもの。この日の献立は、雑煮、なます、ぜんざいの3品。児童たちは、食生活改善推進員の指導を受けながら、野菜を切ったり、だんごを丸めたりするなど手ぎわよく取り組んでいました。

その後、できあがった料理を食べ「自分たちで作った料理はおいしい」と笑顔で話していました。

## 棚底・宮田地区で小学生と高齢者が交流

倉岳

### 世代を超え交流を深める

棚底・宮田の両地区で、小学生と高齢者の交流を目的にした催しがそれぞれ開かれました。12月18日に棚底公民館で開かれた、棚底地区振興会主催の「しめ縄づくり体験」には30人が参加。子どもたちは、お年寄りから縄のない方や飾り付けなどを教わりながら、いっしょになってしめ縄づくりに取り組んでいました。一方、同23日には宮田地区振興会が宮田公民館で、昔懐かしい竹馬づくりを実施し、40人が参加。子どもたちは、お年寄りの手ほどきで竹馬を完成させたほか、乗り方の指導も受け、悪戦苦闘しながらも竹馬乗りを楽しんでいました。竹馬づくりに参加した倉岳小学校1年の富山雄大君は、「乗り方がとても難しかったけど、楽しかった」と話していました。



▲縄のない方の指導を受けるようす



▲竹馬の乗り方を教わる児童



▲楽しみにしていたプレゼントをうれしそうに受け取る子ども

## 大江冬まつり

天草

### サンタさんからプレゼントもらったよ！

12月24日、天草ロザリオ館を主会場に「大江冬まつり」が開かれ、市内外から約1,000人が訪れました。イベントでは、地元の子どもたちによる歌や踊りの披露のほか、シンガーソングライター松村潤之輔さんによるクリスマスライブなどを実施。また、メインのキャンドル行列には150人が参加し、大江天主堂までの道のりを優しいあかりでつなぎました。このほか、サンタクロースの衣装に身を包んだ地元住民が登場。子どもたちは、サンタさんからのプレゼントをうれしそうに受け取っていました。

## 万次郎カボチャの収穫

新和

### 1株でなんと900個！

碓石地区振興会では12月15日、旧中石小学校のグラウンド約1,900㎡を利用して栽培した、万次郎カボチャの収穫を行いました。万次郎カボチャは、ラグビーボールのような形をしており、甘みが強く煮て食べるほか、ようかんなどの加工用にも適しています。また、1株につける実の数が多いことで知られており、同地区振興会でも昨年6月に1株を植えたところ、今回3～5kgのカボチャ900個を収穫することができました。現在、新和夕やけ市（木・金・土曜日）で販売中。ぜひ、ご賞味ください。



▲万次郎カボチャを収穫するようす